

大項目	中項目	情報提供項目	回答			
製造管理及び品質管理・安定供給体制・リスクマネジメント	流通経路	流通経路 ・卸経由か、販社経由か、直販か	流通経路	卸		
			取引先	アルフレッサ、スズケン、東邦薬品、メディセオ、その他卸		
	納品体制	卸業者が納期を指定する場合に、当該指定納期に配送する体制の整備	指定納期に配送する体制を確保。卸に在庫がない場合に即日発送する体制を確保。			
	適正在庫の確保	品切れ品目数 平均社内在庫・流通在庫	品切れ品目数（過去一年間）	0品目（2024年9月30日現在）		
			社内在庫、流通在庫の合計	2ヶ月以上確保（通常時）		
	注文先	注文先	卸：アルフレッサ、スズケン、東邦薬品、メディセオ、その他卸			
	製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況① 自社又は第三者により、各品目に係る要求事項（承認事項等）の確認計画、実施率及び確認結果	《2020～2021年度》 確認計画：61品目（全品目の100%） 確認結果：適合52品目、要改善9品目（対応済）、不適合0品目 ※第三者により確認した品目数：0			
			《2022年度》 確認計画：24品目（全品目の39%） 確認結果：適合24品目、要改善0品目、不適合0品目 ※第三者により確認した品目数：0			
			《2023年度》 確認計画：12品目（全品目の20%） 確認結果：適合12品目、要改善0品目、不適合0品目 ※第三者により確認した品目数：0			
	製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況② 自社又は第三者による製造所（自社及び委託先）の確認計画、実施率及び確認結果	《2021年度》 確認計画：8製造所（全製造所の9%） 確認結果：適合8製造所、不適合0製造所 ※第三者により確認した製造所数：0			
			《2022年度》 確認計画：28製造所（全製造所の31%） 確認結果：適合28製造所、不適合0製造所 ※第三者により確認した製造所数：0			
			《2023年度》 確認計画：39製造所（全製造所の44%） 確認結果：適合39製造所、不適合0製造所 ※第三者により確認した製造所数：0			
	製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況について、経営層（薬事業務責任役員など）の確認日	《2020～2021年度》 確認年月日：2021年7月30日 確認結果：問題なし			
			《2022年度》 確認年月日：2023年4月28日 確認結果：問題なし			
			《2023年度》 確認年月日：2024年4月26日 確認結果：問題なし			
製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況②	《2021年度》 確認年月日：2022年4月28日 確認結果：問題なし				
		《2022年度》 確認年月日：2023年4月28日 確認結果：問題なし				
		《2023年度》 確認年月日：2024年4月26日 確認結果：問題なし				
安定供給体制の確保	「安定供給管理責任者」「安定供給責任者」を定め、安定供給マニュアルに基づき運用、自社又は第三者により点検を実施している。	《2023年度》 点検年月日：2023年8月30日 点検結果：問題なし 点検方法：自社				
安定供給に必要な生産体制の確保	医薬品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当の有無と把握状況	「在庫管理担当者」を定め、生産実績、販売実績及び在庫状況を把握している。				
	製造ラインのトラブルに対する回避対応マニュアルの有無と対応の内容	工場において作業者の教育訓練や設備ごとのキャリブレーション、日常点検、定期整備をマニュアル化し実施している。また、トラブルに対する再発防止を含む措置のための手順書を作成している。				
	限界在庫量、安定供給警戒レベルの設定の有無（特に、供給量の非常に多い医薬品、自社のシェアが高い医薬品）	適正在庫量、対応を要する在庫量を設定し、管理している。				
	原薬製造所の管理体制	原薬製造所と品質取り決めを行い、現地査察を実施している。				
品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする体制となっているか ・再発防止策につなげているか	品切れ発生時の手順を作成し、運用している。品切れ発生時に自社及び日本ジェネリック製薬協会ホームページにおいて公表するとともに、医療機関等に迅速に情報提供する。代替薬の情報を提供する。品切れの原因を分析し、再発防止に努める。				
回収実績	回収実績（3年程度）		2021年度	2022年度	2023年度	
		クラスⅠ	0	0	0	
		クラスⅡ	0	0	0	
		クラスⅢ	0	0	0	
販売中止	販売中止の場合の情報提供	販売中止する場合には半年以上前に医療機関等に情報提供している。				
	販売開始後7年以内に製造中止した品目数（名称変更は含まない）	販売中止品目数（直近5年間）	0品目			

安定供給体制等に関する情報

情報 収集 ・ 提供 体制 等	医療機関等への 情報提供	自社や業界団体のホームページへの掲載を含め、 資料請求への迅速な対応体制の確保 ・DI情報 ・電子添文 ・インタビューフォーム ・生物学的同等性試験、溶出試験データ ・安定性試験データ ・配合変化試験データ ・副作用データ ・患者用指導せん ・緊急安全性情報 ・「使用上の注意」改訂のお知らせ /等	製品資料については自社ホームページに掲載の他、MRの訪問による迅速な情報提供体制を確保している。また、日本ジェネリック製薬協会が運営している「ジェネリック医薬品情報提供システム」での情報提供にも対応している。		
	学術部門	学術部門の連絡先	医薬情報部	0120-86-9351	
		MRの訪問体制	MRが訪問できる体制を確保	MR数：39名（2024年9月30日現在）	
	安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制	安全管理部 03-3874-9351 または担当MR携帯電話		
		安全管理部門の体制	安全管理部 3名（2024年9月30日現在）		
	供給等に関する 情報提供	医薬品目毎の採用実績に関する情報提供	個別にお問い合わせください。 お問い合わせ先 03-3874-9351 または担当MR携帯電話		
	普及啓発活動	医療関係者に対するMR/学術部門等による説明会の実施状況（業界団体としての活動も含む）	自社MRによる説明会を実施。日本ジェネリック製薬協会として、医療関係者向けにセミナーを実施。		
		患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況（業界団体としての活動も含む）	日本ジェネリック製薬協会として、新聞広告や一般向けイベントのブース展示やセミナーを実施。		
都道府県協議会 への参画	都道府県協議会への活動に参加の有無（業界団体としての活動も含む）	加盟団体の日本ジェネリック製薬協会が一部参画。			
企業情報	株式上場	非上場			
	業務停止等の重大な行政処分の有無（5年以内）	なし			

大項目	中項目	情報提供項目	回答			
製造管理及び品質管理・安定供給体制・リスクマネジメント	流通経路	流通経路 ・卸経由か、販社経由か、直販か	流通経路	卸		
			取引先	アルフレッサ、スズケン、東邦薬品、メディセオ、その他卸		
	納品体制	卸業者が納期を指定する場合に、当該指定納期に配送する体制の整備	指定納期に配送する体制を確保。卸に在庫がない場合に即日発送する体制を確保。			
	適正在庫の確保	品切れ品目数 平均社内在庫・流通在庫	品切れ品目数（過去一年間）	0品目（2024年3月31日現在）		
			社内在庫、流通在庫の合計	2ヶ月以上確保（通常時）		
	注文先	注文先	卸：アルフレッサ、スズケン、東邦薬品、メディセオ、その他卸			
	製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況① 自社又は第三者により、各品目に係る要求事項（承認事項等）の確認計画、実施率及び確認結果	《2020～2021年度》 確認計画：61品目（全品目の100%） 確認結果：適合52品目、要改善9品目（対応済）、不適合0品目 ※第三者により確認した品目数：0			
			《2022年度》 確認計画：24品目（全品目の39%） 確認結果：適合24品目、要改善0品目、不適合0品目 ※第三者により確認した品目数：0			
			《2020年度》 確認計画：10製造所（全製造所の10%） 確認結果：適合10製造所、不適合0製造所 ※第三者により確認した製造所数：0			
	製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況② 自社又は第三者による製造所（自社及び委託先）の確認計画、実施率及び確認結果	《2021年度》 確認計画：8製造所（全製造所の9%） 確認結果：適合8製造所、不適合0製造所 ※第三者により確認した製造所数：0			
			《2022年度》 確認計画：28製造所（全製造所の31%） 確認結果：適合28製造所、不適合0製造所 ※第三者により確認した製造所数：0			
			医薬品医療機器法の遵守状況① 《2020～2021年度》 確認年月日：2021年7月30日 確認結果：問題なし			
	製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況について、経営層（事業業務責任役員など）の確認日	《2022年度》 確認年月日：2023年4月28日 確認結果：問題なし			
			医薬品医療機器法の遵守状況② 《2020年度》 確認年月日：2021年4月30日 確認結果：問題なし			
			《2021年度》 確認年月日：2022年4月28日 確認結果：問題なし			
製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況について、経営層（事業業務責任役員など）の確認日	《2022年度》 確認年月日：2023年4月28日 確認結果：問題なし				
		《2021年度》 確認年月日：2022年4月28日 確認結果：問題なし				
		《2020年度》 確認年月日：2021年4月30日 確認結果：問題なし				
安定供給体制の確保	「安定供給管理責任者」「安定供給責任者」を定め、安定供給マニュアルに基づき運用、自社又は第三者により点検を実施している。	《2023年度》 点検年月日：2023年8月30日 点検結果：問題なし 点検方法：自社				
安定供給に必要な生産体制の確保	医薬品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当の有無と把握状況	「在庫管理の担当者」を定め、生産実績、販売実績及び在庫状況を把握している。				
	製造ラインのトラブルに対する回避対応マニュアルの有無と対応の内容	工場において作業者の教育訓練や設備ごとのキャリブレーション、日常点検、定期整備をマニュアル化し実施している。また、トラブルに対する再発防止を含む措置のための手順書を作成している。				
	限界在庫量、安定供給警戒レベルの設定の有無（特に、供給量の非常に多い医薬品、自社のシェアが高い医薬品）	適正在庫量、対応を要する在庫量を設定し、管理している。				
	原薬製造所の管理体制	原薬製造所と品質取り決めを行い、現地査察を実施している。				
品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする体制となっているか ・再発防止策につなげているか	品切れ発生時の手順を作成し、運用している。品切れ発生時に自社及び日本ジェネリック製薬協会ホームページにおいて公表するとともに、医療機関等に迅速に情報提供する。代替薬の情報を提供する。品切れの原因を分析し、再発防止に努める。				
回収実績	回収実績（3年程度）		2020年度	2021年度	2022年度	
		クラスⅠ	0	0	0	
		クラスⅡ	0	0	0	
		クラスⅢ	0	0	0	
販売中止	販売中止の場合の情報提供	販売中止する場合には半年以上前に医療機関等に情報提供している。				
	販売開始後7年以内に製造中止した品目数（名称変更は含まない）	販売中止品目数（直近5年間）	0品目			

安定供給体制等に関する情報

情報 収集 ・ 提供 体制 等	医療機関等への 情報提供	自社や業界団体のホームページへの掲載を含め、 資料請求への迅速な対応体制の確保 ・DI情報 ・電子添文 ・インタビューフォーム ・生物学的同等性試験、溶出試験データ ・安定性試験データ ・配合変化試験データ ・副作用データ ・患者用指導せん ・緊急安全性情報 ・「使用上の注意」改訂のお知らせ /等	製品資料については自社ホームページに掲載の他、MRの訪問による迅速な情報提供体制を確保している。また、日本ジェネリック製薬協会が運営している「ジェネリック医薬品情報提供システム」での情報提供にも対応している。		
	学術部門	学術部門の連絡先	医薬情報部	0120-86-9351	
		MRの訪問体制	MRが訪問できる体制を確保	MR数：38名（2024年3月31日現在）	
	安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制	安全管理部 03-3874-9351 または担当MR携帯電話		
		安全管理部門の体制	安全管理部 3名（2024年3月31日現在）		
	供給等に関する 情報提供	医薬品目毎の採用実績に関する情報提供	個別にお問い合わせください。 お問い合わせ先 03-3874-9351 または担当MR携帯電話		
	普及啓発活動	医療関係者に対するMR/学術部門等による説明会の実施状況（業界団体としての活動も含む）	自社MRによる説明会を実施。日本ジェネリック製薬協会として、医療関係者向けにセミナーを実施。		
		患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況（業界団体としての活動も含む）	日本ジェネリック製薬協会として、新聞広告や一般向けイベントのブース展示やセミナーを実施。		
都道府県協議会 への参画	都道府県協議会への活動に参加の有無（業界団体としての活動も含む）	加盟団体の日本ジェネリック製薬協会が一部参画。			
企業情報	株式上場	非上場			
	業務停止等の重大な行政処分の有無（5年以内）	なし			

大項目	中項目	情報提供項目	回答			
製造管理及び品質管理・安定供給体制・リスクマネジメント	流通経路	流通経路 ・卸経由か、販社経由か、直販か	流通経路	卸		
			取引先	アルフレッサ、スズケン、東邦薬品、メディセオ、その他卸		
	納品体制	卸業者が納期を指定する場合に、当該指定納期に配送する体制の整備	指定納期に配送する体制を確保。卸に在庫がない場合に即日発送する体制を確保。			
	適正在庫の確保	品切れ品目数 平均社内在庫・流通在庫	品切れ品目数（過去一年間）	0品目（2023年3月31日現在）		
			社内在庫、流通在庫の合計	2ヶ月以上確保（通常時）		
	注文先	注文先	卸：アルフレッサ、スズケン、東邦薬品、メディセオ、その他卸			
	製造管理及び品質管理（GMP・GQP）体制	医薬品医療機器法の遵守状況① 自社又は第三者により、各品目に係る要求事項（承認事項等）の確認計画、実施率及び確認結果	《2019年度》 確認計画：66品目（全品目の100%） 確認結果：適合59品目、要改善7品目（対応済）、不適合0品目 ※第三者により確認した品目数：0 《2020～2021年度》 確認計画：61品目（全品目の100%） 確認結果：適合52品目、要改善9品目（対応済）、不適合0品目 ※第三者により確認した品目数：0			
			《2019年度》 確認計画：33製造所（全製造所の31%） 確認結果：適合33製造所、不適合0製造所 ※第三者により確認した製造所数：0 《2020年度》 確認計画：10製造所（全製造所の10%） 確認結果：適合10製造所、不適合0製造所 ※第三者により確認した製造所数：0 《2021年度》 確認計画：8製造所（全製造所の9%） 確認結果：適合8製造所、不適合0製造所 ※第三者により確認した製造所数：0			
			医薬品医療機器法の遵守状況② 自社又は第三者による製造所（自社及び委託先）の確認計画、実施率及び確認結果			
	安定供給体制の確保	医薬品医療機器法の遵守状況について、経営層（業事業務責任役員など）の確認日	医薬品医療機器法の遵守状況① 《2019年度》 確認年月日：2020年3月31日 確認結果：問題なし 《2020～2021年度》 確認年月日：2021年7月30日 確認結果：問題なし			
			医薬品医療機器法の遵守状況② 《2019年度》 確認年月日：2020年4月30日 確認結果：問題なし 《2020年度》 確認年月日：2021年4月30日 確認結果：問題なし 《2021年度》 確認年月日：2022年4月28日 確認結果：問題なし			
			「安定供給管理責任者」「安定供給責任者」を定め、安定供給マニュアルに基づき運用、自社又は第三者により点検を実施している。			
	安定供給に必要な生産体制の確保	医薬品、原料、資材の在庫管理の責任者及び担当の有無と把握状況	「在庫管理の担当者」を定め、生産実績、販売実績及び在庫状況を把握している。			
		製造ラインのトラブルに対する回避対応マニュアルの有無と対応の内容	工場において作業者の教育訓練や設備ごとのキャリブレーション、日常点検、定期整備をマニュアル化し実施している。また、トラブルに対する再発防止を含む措置のための手順書を作成している。			
		限界在庫量、安定供給警戒レベルの設定の有無（特に、供給量の非常に多い医薬品、自社のシェアが高い医薬品）	適正在庫量、対応を要する在庫量を設定し、管理している。			
原薬製造所の管理体制		原薬製造所と品質取り決めを行い、現地査察を実施している。				
品切れ発生時の対応	品切れが発生した場合の手順の設定の有無 ・医療現場への迷惑を最小限にする体制となっているか ・再発防止策につなげているか	品切れ発生時の手順を作成し、運用している。品切れ発生時に自社及び日本ジェネリック製薬協会ホームページにおいて公表するとともに、医療機関等に迅速に情報提供する。代替薬の情報を提供する。品切れの原因を分析し、再発防止に努める。				
回収実績	回収実績（3年程度）		2019年度	2020年度	2021年度	
		クラスⅠ	0	0	0	
		クラスⅡ	2	0	0	
		クラスⅢ	0	0	0	
販売中止	販売中止の場合の情報提供	販売中止する場合には半年以上前に医療機関等に情報提供している。				
	販売開始後7年以内に製造中止した品目数（名称変更は含まない）	販売中止品目数（直近5年間）	1品目			

安定供給体制等に関する情報

情報 収集 ・ 提供 体制 等	医療機関等への 情報提供	自社や業界団体のホームページへの掲載を含め、 資料請求への迅速な対応体制の確保 ・DI情報 ・電子添文 ・インタビューフォーム ・生物学的同等性試験、溶出試験データ ・安定性試験データ ・配合変化試験データ ・副作用データ ・患者用指導せん ・緊急安全性情報 ・「使用上の注意」改訂のお知らせ /等	製品資料については自社ホームページに掲載の他、MRの訪問による迅速な情報提供体制を確保している。また、日本ジェネリック製薬協会が運営している「ジェネリック医薬品情報提供システム」での情報提供にも対応している。		
	学術部門	学術部門の連絡先	医薬情報部	0120-86-9351	
		MRの訪問体制	MRが訪問できる体制を確保	MR数：37名（2023年3月31日現在）	
	安全性部門	安全性情報に係る緊急連絡体制	安全管理部 03-3874-9351 または担当MR携帯電話		
		安全管理部門の体制	安全管理部 3名（2023年3月31日現在）		
	供給等に関する 情報提供	医薬品目毎の採用実績に関する情報提供	個別にお問い合わせください。 お問い合わせ先 03-3874-9351 または担当MR携帯電話		
	普及啓発活動	医療関係者に対するMR/学術部門等による説明会の実施状況（業界団体としての活動も含む）	自社MRによる説明会を実施。日本ジェネリック製薬協会として、医療関係者向けにセミナーを実施。		
		患者・国民向けの普及啓発活動の実施状況（業界団体としての活動も含む）	日本ジェネリック製薬協会として、新聞広告や一般向けイベントのブース展示やセミナーを実施。		
都道府県協議会 への参画	都道府県協議会への活動に参加の有無（業界団体としての活動も含む）	加盟団体の日本ジェネリック製薬協会が一部参画。			
企業情報	株式上場	非上場			
	業務停止等の重大な行政処分の有無（5年以内）	なし			